



2023～2024年度  
国際ロータリーテーマ



# UEDA EAST

## 上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

世界に希望を生み出そう

# WEEKLY REPORT

## APRIL.24.2024 第2101回

会長/上原 達 幹事/松山賢太郎 会報委員長/玉井権太郎

例 会：毎週水曜日 午後12:30～1:30

会 場：上田東急REIホテル

事務局：上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F  
TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

U R L : <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>  
E-mail : [uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp](mailto:uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp)

## PETS/地区研修協議会の報告



会長エレクト 渡辺 敏成君

次年度に向けて3月23・24日にPETSが、4月7日に地区研修協議会が行われました。PETSは結構な雪が降る中、白樺湖畔の池の平ホテルで行われました。スキー目的の家族連れの中、大勢の背広の親父たちが闊歩するのはちょっと違和感がありました。

PETSはPresident Elect Training Seminarの頭文字を取ったもので、ガバナーエレクトが地区内の会長エレクトを指導し研修を行う為に開かれます。また、会長エレクト研修セミナーの目的は①次期クラブ会長が次年度の会長になるための準備を整える。②地区がガバナーエレクト及び次期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め協力関係を築く機会を提供する事となっています。

今回のプログラムでは①RIテーマ発表/地区方針②ジャパンロータリーポータルサイトについて③セッション1：3年間の目標・計画と会員増強について④セッション2：青少年奉仕の新たな視点についての指導とディスカッションが行われました。

次年度のRI会長はアメリカ ペンシルバニアのステファニーAアーチック氏でテーマは「Magic Of Rotary」としており①行動計画（方針）を理解しクラブ計画を立案し推進する。②継続してきたことと新しい変化のバランスを取る。③平和のために活動することを会長テーマとして掲げました。

次に白鳥敬日瑚ガバナーエレクトより地区標語「ロータリーは、あなたと私が出会うところ。そして、次世代に何がわたせるか、共に考え行動しましょう！」が発表され、「LIFE 5（5%アップ）」がスローガンとなりました。具体的な地区重点行動計画として①RIの行動計画を理解し楽しいクラブ作りに邁進しましょう（戦略委員会設置、クラブセントラルへの記入、3年間の目標と計画）②職業スキルを活用した奉仕活動により、新しい層のロータリーの友達を増やしましょう（会員数5%アップ、新クラブ5つ、小学生授業への奉仕）③地域日本世界の平和活動の原資となる寄付をしましょう（寄付活動

5%アップ、政治行政へのポリオ根絶活動の理解と協力依頼）が示されました。

これに関連して幾つかの変更が提案されています。DEI研究会が新たに新設されることとなり、入会1年未満の新入会員への「新会員セミナー」が新たに8月3日に行われることが発表されました。さらに唐突ですが、地区予算の減少により繰越金の大幅な減少が見込まれるため、地区会費を半期1200円、1年で2400円の増額の可否が提示されました。これについては、地区研修協議会での採決が急遽決められてしまい、対応の為当クラブでは4月3日に急遽今年度の理事会を招集して頂き反対の姿勢で望むことに致しました。

さて、地区研修協議会ですが場所の確保や予算削減の為今年もオンラインでの開催となっています。各委員会に分かれて沿ったテーマについての研修を受けました。会長エレクトの分科会は、先日の地区会費増額の説明と採決に終始しました。会計報告書を見れば赤字にも関わらず多額な予算がついている物もあり、納得できない点も多いのですが賛成47反対4という差で可決されてしまいました。ほかにガバナーエレクト肝いりの歩行改善プロジェクトの説明がありましたが、協力できない点が多く当クラブでの参加は見送らせていただきました。

以上、ロータリーの光と影を垣間見るようなPETS/地区協議会でした

■地区研修・協議会報告 次期幹事 工藤 恒君



地区研修・協議会はオンラインで開催され、全体会議の後、会長・幹事部会（渡辺、工藤）、会員増強部会（母袋卓郎）、公共イメージ部会（田守）、職業奉仕部会（玉井）、社会奉仕部会（佐藤）、青少年奉仕部会（飯島洋一、水出）、R財団部会（増田）、米山奨学部会（松山）、デジタル化推進部会（浜野）の各部会に分かれました。（ ）内が参加された方です。（敬称略）

工藤次期幹事より、全体について御報告があったあと、公共イメージ部会参加の田守君、米山奨学部会参加の松山君より、報告がありました。

ご参加の皆さま、お疲れ様でした。

2023-2024年度 クラブスローガン

“ロータリアン”であることを誇りに “ロータリーライフ”を楽しみ “ロータリー”の喜びを広めましょう

- 司 会 後藤正直君
- 斉 唱 「四つのテスト」
- ラッキー賞 宮下博道君(季節のアレンジ花)
- 友 愛 賞 宮坂正晴君(西入君よりマレーシアのお土産)  
柳澤 誠君(小林君より東京のお土産のケーキ)  
小林「息子の結婚式が東京でありまして、お土産です」  
飯島洋一君(山本君よりお菓子)

■会長挨拶 上原 達 会長

1月1日に発生した能登半島地震の事故受け件数が損害保険協会・外国損保協会から3月8日に115,211件、保険金支払い合計が610億円となったと発表がありました。都道府県別には、石川県48,853件328億円、富山県30,838件149億円、新潟県22,889件109億円、福井県3,469件11億円、その他が9,162件11億円。合計115,211件610億円とのことです。

過去の大きな地震による地震保険金のお支払い実績は、  
①2011年3月11日発生（東日本大震災）東北地方太平洋沖地震826,110件で1兆2,894億円。  
②2016年4月14日発生熊本地震215,642件で3,909億円。  
③2022年3月16日福島県沖震源の地震320,920件で2,654億円  
④2021年2月13日福島県沖震源の地震245,982件、2,509億円  
⑤2018年6月18日大阪府北部震源の地震159,369件、1,248億円  
⑥1995年1月17日発生（阪神大震災）兵庫県南部地震65,427件、783億円  
⑦2024年1月1日発生の能登半島地震67,413件、610億円  
⑧2018年9月6日発生の北海道担振東部地震73,871件、536億円  
⑨2011年4月7日宮城県沖震源の地震31,018件、324億円

(資料：日本地震再保険会社)

東日本大震災の支払い額が大きく阪神大震災の支払いが意外と少なかったのは、地震保険への加入率が低かったことが要因の一つと考えられます。太平洋沿岸の東北地方での加入率は8割程ありましたので地震保険の果たした役割も大きかったと思います。地震保険では、1件1件鑑定人もしくは保険会社社員が立会をして損害を認定していきます。ただし、被害が広範囲にわたる場合は、

保険会社が「共同調査団」を構成して航空写真や衛星写真を用いて、被災地域の状況を確認して、現地に赴くことなく全損認定がされ一早く保険金のお支払いを進め保険金がお客様の元へ届くような取り組みをしております。

以前にもお話をしたことがありますが、地震保険の基礎を法制化したのは、大蔵大臣だった田中角栄氏であります。ちなみに北陸新幹線の構想を50年前にしたのも内閣総理大臣時の田中角栄氏とのことです。

震災後にきまって「保険金請求を代行します」「修理をします」といった悪質な業者が現れ思わぬトラブルに巻き込まれるといったことがありますのでご注意ください。こうしたトラブル以外でも損害保険に関してのトラブル、ご相談は、「そんぼADRセンター TEL 0570-022808（通話料・有料）」で受付しておりますので万が一の場合に覚えておいてください。

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	52	47	19	—	59.57%
前々回	52	49	12	6	87.76%

ニコニコBOX (敬称略)

- 飯島(洋)、石井、上原、遠藤、小田中、北村、工藤、倉島後藤、小林、関、滝澤、田守、塚田、松山、蓑輪、宮坂母袋(創)、柳澤亨、柳澤誠、山寺、山本、渡辺
- ※上原 達君/いよいよ渡辺年度スタートですね。
  - ※北村 豊君/渡辺先生、PETSの報告ご苦労様です。次年度に向けて頑張ってください。
  - ※小林正人君/渡辺先生、PETSご苦労様でした。
  - ※渡辺敏成君/今日はPETSの話をしします。地区の闇はなかなか深いです。
  - ※工藤 恒君/本日、地区協の報告でお世話になります。
  - ※後藤正直君/45周年で植えた桜が根付いて全てが花を咲かせました。来年見に行ってください。
  - ※母袋創一君/今日、信州ハム(株)ベトナム技能実習生に上田紹介の講義をしてきます。

本日の金額/33,000円 累計/1,185,000円

■4月10日会長挨拶つづき 上原 達 会長

春の全国交通安全運動にちなみ、お話しします。

【法令違反別取締り件数と構成比】(令和5年度)

1位 一時不停止	126.7万件	23.1%
2位 最高速度違反	88.9万件	16.2%
3位 駐停車禁止違反	79.2万件	14.5%
4位 通行禁止違反	61.6万件	11.3%
5位 信号無視違反	42.9万件	7.8%
6位 ベルト装着義務違反	33.7万件	6.1%
7位 歩行者妨害	31.2万件	5.7%
8位 携帯電話使用等	21.4万件	3.9%

9位 追越し・通行区分違反	15.4万件	2.8%
10位 踏切不停止等	6.4万件	1.2%
他飲酒運転	2.1万件	0.4%
その他	38.5万件	7.0%

全体の告知・送致件数は約548万件で前年に比べ約11%減っているとのことです。ほとんどの違反は減少していますが、ランキングその他としている「飲酒運転」は新型コロナが5類に移行したことに伴い、昨年比で約8%も増加しているとのことです。何かと飲酒の機会が増える時期です。皆さんご注意をお願いします。市街地循環バス(青バス・赤バス)の利用につなげて頂きたいと思ひます。